

平成 29 年度第 3 回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成 29 年 12 月 9 日（土）午前 10 時～12 時

2 開催場所 中央図書館 2 階第 1 集会室

3 出席者

（委員）押樋委員長 小出副委員長 越村委員 豊永委員 立松委員 須賀委員
西村委員 伊勢田委員 高橋委員

（事務局）中央図書館長 中央図書館副館長 総務係長 総務係主査
奉仕第 2 係長

4 傍聴人 0 人

5 議題

（1）報告事項

- ① 平成 29 年度上半期利用統計及び事業報告について
- ② 決算委員会について
- ③ 平成 28 年度図書館自己点検評価について

（2）協議事項

- ①中央図書館大規模改修事業について

6 議事の概要

（1）報告事項

- ① 平成 29 年度上半期利用統計及び事業報告について、事務局より報告を行った。
- ② 決算委員会について、事務局より報告を行った。
- ③ 平成 28 年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。

（2）協議事項

- ①中央図書館大規模改修事業について、協議を行った。

7 会議経過

（1）報告事項

- ① 平成 29 年度上半期利用統計及び事業報告について事務局より報告を行った。
その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

（質問）図書購入費の減額とあるが、いくら減となっているのか。

(回答) 前年度比で1割削減となっている。大規模改修を控えているため、資料のスリム化を図り、引越に係る経費を節減するための減額である。

(質問) ハンディキャップサービスの対象者について、宅配登録者が50名近くいて、半分程度が視覚障がい者とのことだが、市内全体でどのくらいの対象者がいて、現在どういう状況にあるのか、定期的に把握して報告してほしい。

(質問) 宅配登録者というのは視覚障がい者だけではないのか。

(回答) 視覚障がい者以外にも、肢体障がいの方や内部疾患等のケースもある。

(質問) 後期高齢者についてはどうしているのか。

(回答) 全ての方に図書館で対応するのは難しいため、ご自身が可能な部分はやっていただき、それを図書館がサポートするという形で対応している。

② 決算委員会について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) 職員研修費が36%減となっている理由は。

(回答) 全体研修の見直しにより、講師を招いて行う研修を1回にしたことと、参加する研修の場所や回数が変わったことによる減額である。

(質問) 全国的に図書購入費が削減されている中で、資料費を維持している秘訣は何かあるのか。

(回答) 浦安市の場合は、スタートがとても恵まれていた。市民の後押しもあった。現在も、資料費の必要性についての説明はずっと続けてきている。また、市民の旺盛な利用というのが、それに説得力を与えてくれている。

(質問) スタートが恵まれていたとは？

(意見) 当時の熊川市長が、浦安に人を呼ぶのにまずは図書館を、ということで、漁村だった浦安町に、専門職を置いて、最初から1億円の図書費を投入して、立派な図書館を作った。それが市民の要望とも合致した。

(意見) 資料費が半分に削減されたという自治体もある。とてもいいサービスをしていた図書館が、継続できなくなる事例が大変多い。そのほとんどは職員問題と資料費である。資料費削減の影響は5年～10年後に出ると言われている。浦安市は、ぜひこのまま維持して欲しい。

(意見) 資料費の必要性については、本来第三者の立場で検証すべきことであると、研究者としては認識している。質的な視点がなかなかうまくいかず、いろいろな要因があって難しい。今後、課題として取り組んでいきたい。

(意見) 公民館も同じジレンマを抱えている。全国でも注目されているのに、

アピールが足りない。研究者の分析も足りない。それにも増して、市民の声をどう集めていくかが、今後の課題である。

(質問) 一般事務費の増額は何か。

(回答) 利用者用の傘立てを購入した。

③ 平成 28 年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) このシートは今後どう活用されるのか。

(回答) 公表に向けて準備をしていく。ご指摘いただいたことは、運営の参考にしていきたい。

(意見) 展示リストについては、こんなにすばらしいものを作っている図書館は他に見ない。もっと PR したほうがよい。

(意見) テーマも毎回非常に斬新で、成熟した図書館員がいる証拠である。

(質問) 展示のお知らせは広報に載せているのか。

(回答) ホームページやツイッターには載せている。展示リストも、レファレンス室には置いているが、過去のものも触れてもらえるように工夫をしていきたい。

(意見) ツイッターもととてもいいツイートをしているのに「いいね」が少ない。

(意見) 「司書のおすすめ」もいい企画だが、本文が閲覧できない。ホームページに PDF を載せてはどうか。また、展示はレイアウト等も素晴らしい。写真は載せられないのか。

(意見) ヘビーユーザーとしても、展示はとても感心して見ている。テーマの切り方やタイムリーな企画も素晴らしい。現在やっているノーベル賞の展示も良い企画だ。ホームページにも流す仕組みがあると良い。

(意見) 駅前のサービスコーナーや分館などで、中央図書館でやっている展示や行事の案内がない。できれば写真などで紹介できると良い。

(意見) 市民に対する広報の媒体として「広報うらやす」はやはり強力であると考え。図書館のコーナーを持てると良いと思う。

(意見) 図書館法に基づく評価であると思うが、全庁的に実施している評価もあり、そちらは費用対効果等の分析を中心とした、無駄を省くという観点がある。こちらの評価は、違った視点での図書館独自のフォーマルな評価としての位置付けをするべきと考える。

(意見) そういった意味では、図書館がなぜ必要かということが欠けている。もうひとつ上の視点があると良い。また、協議会の意見については、フィードバックを付けた上で公表するべきであろう。

(回答) 今回のシートだけで完結するものではないので、そこから何かしら参考にはしていきたい。

(2) 協議事項

- ① 中央図書館大規模改修事業について協議を行った。
その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

（質問）休館期間は来年12月からか。

（回答）平成31年1月からである。

（意見）浦安の図書館は、入ってすぐ大きなカウンターがあり、対面式の貸出前提の図書館であるが、自動貸出機を増やして、相談や展示などクリエイティブなところに人を使ってほしい。

（意見）自動貸出機は一面では便利であるが、司書が本の動きを体感できなくなる。司書が本を見るための別の仕組みが必要である。

（意見）来年の10月末に設計が完了であるが、その前に意見を聞く機会はあるのか。

（回答）4月くらいまで基本設計で、その後実施設計に入る。今回は改修工事なので、特に公聴会のようなことは考えていない。

（意見）駐車場はどうなるのか。

（回答）浦安公園の整備に伴い、敷地内に専用駐車場を作る予定である。

（質問）専用なら駐車券も発行した方がいいのではないか。

（回答）それも検討している。

もう少しはっきりしたら、また順次お伝えしていきたい。

以上